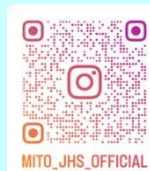


みんなのために 未来の自分のために



美祢市立美東中学校 学校だより
令和7年12月号



Instagram



ホームページ

11月26日（火）「第3回全員プロジェクト会議」を実施しました。



これまでの学校だよりでは、年間を通じて取り組んでいる教職員・生徒会プロジェクト活動の様子をお伝えしてきました。今回は、学校運営協議会委員や地域の方を交え、「子どもを主語にした活動」について熟議する機会をもちました。

今年度最後の会議となる今回は、主に2学期の取組を紹介するとともに、学校評価アンケート結果に基づいた反省と改善について、それぞれのプロジェクトに分かれて話し合いました。最後の全体共有では、教職員だけでなく、生徒や地域からも活発な意見が出て、「地域や生徒を交えた楽しい職員会議」のような雰囲気になりました。

全体共有の中では、次のような提案が出されました。

- 教職員と生徒のプロジェクトのすり合わせを、もっと早い時期から行うこと
- メディア管理などの課題について、中学生が小学生をリードし一緒に話し合う機会を設けること
- この取組をさらに多くの保護者に広げ、関わってもらうこと

これらの提案について、今後、教職員・生徒会プロジェクトでしっかり話し合っていきたいと思います。

11月27日（木）「観世流能楽師による能楽700年の世界」を鑑賞しました。



「はじめて能 2025」を生徒、保護者、地域の方とともに鑑賞しました。700年の伝統を受け継ぎ、第一線の舞台で活躍する一流の能楽師による実演が披露され、能楽が創り上げてきた芸術の真髄を楽しみながら学ぶ貴重な時間を得ることができました。

まず、最初に笛・小鼓・大鼓の和楽器の解説があり、演奏を疑似体験しました。その後、狂言「柿山伏」^{かきやまぶし}を鑑賞しました。修行帰りの山伏が空腹に耐えきれず柿を盗み食いし、畑の主人にからかわれて猿やカラスの真似をするうちに正体がばれてしまうという物語で、教科書にも掲載される親しみやすい作品を楽しみました。

続いて、能の大成者である世阿弥が創作した人気演目、半能「敦盛」^{あつもり}を鑑賞しました。源氏の武将であった熊谷直実が、討ち取った若武者・平敦盛を弔う物語です。今回は、蓮生と敦盛が心を通わし、かつての敵同士が「今は真の友である」と語り合う、物語のクライマックスとなる後半部分を中心に鑑賞しました。人を殺めた者の深い後悔と、それを許そうとする者の感情の交わりを感じ取ることができました。

生徒たちは、700年かけて磨き上げられてきた伝統的手法による所作や感情表現を目の当たりにし、現代的な表現との違いや、同時に変わることのない人間の感情を深く感じ取ることで、能楽の魅力を発見することができました。

鑑賞後の質疑応答の時間には、生徒や保護者から次々と質問が飛び出し、能楽に対する深い関心と、作品を存分に堪能した熱意が生き生きと伝わってきました。世界最古の演劇ともいわれる能楽の魅力を発見し、一流の本物の芸に触れることができた、充実した鑑賞体験となりました。

「吉岡 ^{たかし} 昂」先生を紹介します。



11月14日（金）に本校に着任された吉岡先生（1年部所属。全学年の理科を担当）へインタビューしました。

○教員になりたいと思った理由は？

高校の時の地学の先生は、髪型がリーゼントでとてもユニークな方でした。授業も面白くて、教師という仕事のすばらしさを知ったことが理由です。

○美東中の印象は？

子どもたちが元気にあいさつしてくれて、とても気持ちがいい学校だなと思いました。自然豊かでのどかな環境だし、何より給食がとてもおいしいです！

○美東中で取り組みたいことは？

理科の授業技術を高めていきたいです。

○特技や趣味は？

特技は楽器（ドラム）の演奏です。好きなバンドは『ユニゾン スクエア ガーデン』です。釣りも趣味です。あらゆる魚を釣りたいと思っています。

○生徒へのメッセージをお願いします。

（授業などで）失敗してしまうこともあるかもしれませんが、精一杯がんばるのでよろしくお願いします。

※吉岡先生は、皆さんに分かりやすい授業を行うため、毎日熱心に教材研究を続けるなど努力を重ねておられます。授業では積極的に参加して、先生とともに豊かな学びを創ってくださいね。

1月の行事予定

日（曜）	行 事 等	日（曜）	行 事 等
5 日（月）	公務始め	23 日（金）	3年三者懇談会（希望者）
8 日（木）	始業式 生徒会プロジェクト ※給食あり	24 日（土）	地域連携再加速フォーラム
9 日（金）	習熟度テスト（全学年）	27 日（火）	生徒会プロジェクト